

2021年4月1日

横浜ゴムおよび「YOKOHAMA まごころ基金」 ヘアドネーション専門団体を支援

横浜ゴム（株）および横浜ゴムの従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は3月、特定非営利活動法人「Japan Hair Donation & Charity（以下、JHD&C）」へ活動支援金として、合わせて30万円を寄付しました。

「JHD&C」は2009年9月に日本で初めて医療用ウィッグを無償提供する「ヘアドネーション」を専門に行う団体として誕生しました。寄付された31cm以上の髪の毛でウィッグを作り、脱毛症や乏毛症、小児がんなどの治療や外傷など、何らかの事情で頭髪に悩みを抱える18歳以下の子どもたちに提供しています。

今回の支援はウィッグをつけることで子どもたちが普通の何気ない生活を送るお手伝いがしたい、ご家族の不安や負担を少しでも軽くしたいという思いから「YOKOHAMA まごころ基金」の支援につながりました。支援金は医療用ウィッグ2個分に相当します。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員の給与から天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組むNPO、NGOなどへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出しています。今後も社会課題の解決に向けて、“まごころ”ある活動を行ってまいります。

横浜ゴムでは、今年2月に新中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニース）を策定しました。ESG経営においては「未来への思いやり」をスローガンとして掲げており、事業活動を通じた社会課題への貢献を進めてまいります。



JHD&Cが提供している医療用ウィッグ一式

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570